令和4年度 学校体育施設の有効活用推進事業(スポーツデータバンク沖縄株式会社)

民間による学校体育施設の運営管理モデルと他地域への横展開

民間事業者による学校開放事業の管理運営および有料プログラムの実施による収支改善を最終目標とし、

- ・沖縄県うるま市:①ICT活用による更なる業務の効率化、利便性の向上、②条例等改正による民間事業者への管理運営業務委託への条件整理
- ・その他の市町村:これまでうるま市で段階的に実証してきた内容の導入による横展開を検証

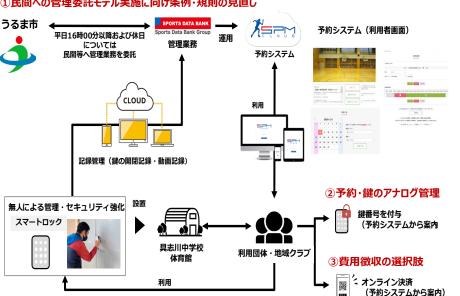
事業の趣旨・概要

持続可能な地域スポーツの環境を確保するため、市内の学校体育施 設を民間へ開放し、新たなスポーツの場として利活用できる仕組みの 検討



くうるま市での取組>

①民間への管理委託モデル実施に向け条例・規則の見直し



事業の成果

■沖縄県うるま市

- ①条例・規則の見直しと改正案の取りまとめ
- 民間事業者への管理運営業務委託ができるよう条例案を作成
- ・収支の改善のため、営利プログラムが導入できるよう、規則の改正案を作成

②ICT活用による管理業務の効率化、利用者の利便性向上

・業務効率改善に向け、予約システムとスマートロックのAPI連携による管理 や利用者のオンライン決済の導入に向けた検討

検討にあたっては、庁内の課を横断するプロジェクトチーム等の体制が不可欠

■沖縄県沖縄市・沖縄市北中城村

- ICTツールを活用した運営・管理を開始
- →一部、スマートロックの取付基準が満たさない形状/ インターネット環境が未整備





今後の展望

• ICTによる施設管理による利用者増での歳入UP、地域スポーツの拠点とし ての持続的な運営



学校体育施設の地域開放による持続可能な施設運営

ICTによる管理 (施設予約・鍵の管理等)

適切な利用料の設定 (個人・団体/営利・非営利活動)

民間によるコンテンツ開催 (指定管理事業者・外部事業者)



地域部活動・スポーツ少年団



地域住民によるスポーツ活動(文化活動)

- ▶地域住民のスポーツ実施率向上・健康増進
- ▶地域住民のコミュニティの場
- ▶施設のプロフィット化



